

# 麻雀倶楽部

正統派4人打ち麻雀ゲーム

## 取扱説明書

SHVC-AHMJ-JPN-3

このたびは、(株)ヘクトのスーパーファミコン用ソフト「麻雀倶楽部」をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しい使用方法でお楽しみください。

### 健康上のご注意

- 警告**
- 疲れた状態や、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。
  - ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面などを見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。
  - ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗物酔いに似た症状などを感じた場合は、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。
  - ゲームをしていて、手や腕に疲労、不快や痛みを感じた時は、ゲームを中止してください。その後も痛みや不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
  - 目の疲労や乾燥、異常に気づいた場合、一旦使用を中止し5分から10分の休憩をしてください。
  - 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって、悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。
- 注意**
- 健康のため、ゲームをお楽しみになる時は、部屋を明るくしテレビ画面からできるだけ離れてご使用ください。
  - 長時間ゲームをする時は、適度に休憩をしてください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。

### 使用上のご注意

- 警告**
- 使用しない時は、安全のためACアダプタのプラグをコンセントから必ず抜いてください。接続したままにしておくと、火災や故障の原因となることがあります。
  - カセットの分解や改造は絶対にしないでください。故障や火災、感電の原因となります。
  - 雷がなりはじめたら、安全のためカセットや本体、ACアダプタに触らないでください。落雷によっては火災や感電の原因となります。
- 注意**
- スーパーファミコンをプロジェクションテレビ（スクリーン投影式のテレビ）に接続すると、残像現象（画面焼け）が生ずるため、接続しないでください。
  - カセットはプラスチックや金属部品でできています。燃えると危険ですので捨てる場合は十分注意してください。
- 使用上のおねがい
- カセットを差し込む時は、カセットや本体に無理な力が加わらないように十分注意して、最後までしっかりと差し込んでください。無理な力で差し込むと、故障の原因となります。
  - 精密機器ですので、極端な温度条件下でのご使用や保管および強いショックを避けてください。
  - 端子部に手を触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにしてください。故障の原因となります。
  - シンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発油では絶対ふかないでください。材質が変質して傷めることがありますので注意してください。
  - カセットを抜き差しする時は、必ずスーパーファミコン本体の電源スイッチを切ってください。電源スイッチを入れたままで抜き差しした場合、本体やカセットが故障することがあります。
  - 十字キーを無謀に操作すると、故障の原因になるばかりでなく、まれにゲームの進行に支障をきたすおそれがありますので注意してください。

※モノラルテレビにステレオケーブルを使って接続すると、ゲーム中、左右どちらかの音がでません。モノラルテレビをご使用の場合は、モノラルケーブルかRFケーブルを使って接続してください。



## 株式会社ヘクト

〒171 東京都豊島区高松1-11-16 西池袋フジタビル  
PHONE. 03-3956-2719 FAX. 03-3956-7002

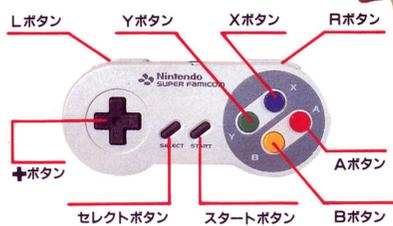
FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY AND COMMERCIAL RENTAL PROHIBITED.  
本品は日本国内だけの販売および使用とし、また商業目的の賃貸は禁止されています。

スーパーファミコンは任天堂の登録商標です。

©HECT 1994

©NATSU-SYSTEM 1994

## コントローラーの操作方法



### 基本的なボタン操作

このゲームでの基本的なボタン操作は下記のとおりです。詳細につきましては、各項目の操作説明をご覧ください。

- **+ボタン**……カーソルの移動。上下で「ポン」、「チー」、「カン」、「リーチ」、「ロン」、「九種九牌」のウインドウの開閉。
- **Aボタン**……コマンドの決定。ゲーム画面の進行。
- **Bボタン**……コマンドのキャンセル。「ポン」、「チー」、「カン」、「リーチ」、「ロン」、「九種九牌」のウインドウの開閉。対戦者登録の中止。
- **Xボタン**……対戦開始時の画面切り替え。
- **Yボタン**……画面の下スクロール。
- **Rボタン**……ルール設定時の画面切り替え（先の画面に進む）。
- **Lボタン**……ルール設定時の画面切り替え（前の画面にもどる）。
- **スタートボタン**……ゲームスタート。途中経過の表示。流局したとき、全員の手牌のオープン。対戦者登録の決定。
- **セレクトボタン**……使用しません。

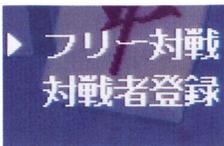
## ゲームスタート

スーパーファミコン本体に『麻雀倶楽部』のカセットを差し込み、電源を入れると、しばらくして右のようなタイトル画面にかかります。ここで、スタートボタンかAボタンを押してゲームをスタートします。



### ゲームモードの選択

タイトル画面で、スタートボタンかAボタンを押したら、ゲームモードの選択を行ないます。「フリー対戦」か「対戦者登録」に+ボタンでカーソルをあわせ、Aボタンを押します。



#### フリー対戦 (→3ページ)

このゲームのメインモードです。対戦を行なうことはもちろん、コンピュータ4人の対戦をじっくりと観戦することができます。

#### 対戦者登録 (→7ページ)

対戦者の個性を設定し、登録します。4人まで登録することができます。

## フリー対戦

### プレイヤーの選択

対戦者の選択をします。個性豊かな16人の対戦者に加え、「対戦者登録」のモードで個性を設定した4人の対戦者のなかから選択してプレイすることができます。+ボタンの左右で対戦したい相手の顔を表示させてAボタンを押し、プレイヤーを決定します。誤って選択した場合は、Bボタンを押してキャンセルすることができます。ただし、4人決定した時点で次の画面にかかりますので、4人めを選択するときには注意しましょう。

### コンピュータ対戦を観戦できる

このゲームでは、コンピュータ4人の対戦をじっくりと観戦することもできます。最初、プレイヤー選択の画面が表示されたときにBボタンを押し、「PLAYER」のマークを消してから、4人の対戦者を選択しましょう。

### ルール設定

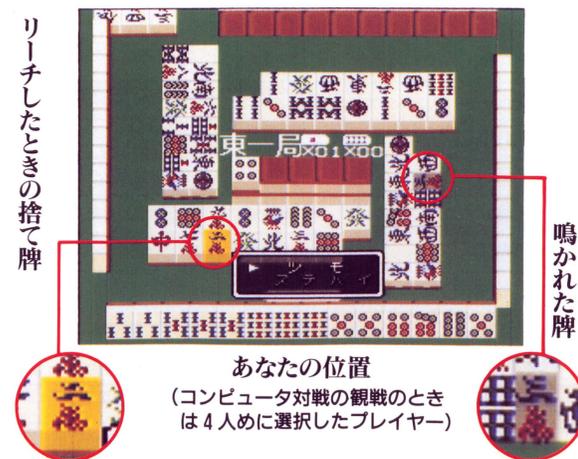
対戦者を選択するとルール設定の画面にかかります。裏面の表のように43項目のルールについて設定することができます。あらかじめ、いわゆるオーソドックスなルールで設定されています。変更したい場合は、+ボタンの上下で設定したい項目にカーソルをあわせ、左右で選択します。画面上のルール項目すべて決定したら、AボタンかRボタンを押して、次のルール設定画面に移ります。43項目すべて設定したら、スタートボタンを押して対戦をはじめます。

## 対戦スタート

ルールを設定したら、いよいよ対戦がはじまります。一勝負半荘です。対戦画面にかわると同時にダイスが振られ目がでて、どれかボタンを押すと場が表示されます。次にどれかボタンを押すと親を決めるための1度めのダイスが振られ、再びどれかボタンを押すと2度めのダイスが振られ、親が決まります。親が決まったら、どれかボタンを押すとダイスが振られ、牌がならべられます。

下のように、あなたが参加する場合は、常に画面下があなた位置です。また、コンピュータ4人の対戦を観戦する場合は、4人めに選択したプレイヤーが画面下の位置になります。

### 画面説明



○ ツモと捨て牌

対戦中は、自動的にツモってきます。捨て牌は➡ボタンでカーソルをあわせ、Aボタンで捨てます。他のメンツの捨て牌に鳴くことができる牌があると、点減して知らせてくれます。必要がなければAボタンで先に進めます。

○ ポン、チー、カン、リーチ、ロン、ツモ、九種九牌

点減した牌が必要だったり、リーチをかけたりするときは、Bボタンか➡ボタンの上を押しましょう。画面上にウィンドウが開きます。➡ボタンで必要な項目にあわせ、Aボタンで決定します。取りやめる場合は、Bボタンか➡ボタンの下を押します。このとき、決定するか、取りやめるかしたら、即時に次へ進みますので、気を付けましょう。ただし、リーチの場合は、捨て牌前ならキャンセルすることができます。

リーチをかけると、当たりがくるまで自動的に、つもっては捨ててくれます。捨て牌に当たりが出ると点減し、ツモだとウィンドウが開きます。

○ 対面の牌を見る

対戦中、Yボタンを押すと画面が下にスクロールして、対面の牌が見やすくなります。対面が鳴いた牌などを見るときに便利です。

○ 流局したとき、全員の手牌を見る

流局したとき、全員の手牌をオープンにして、それぞれの手牌を見ることができます。画面上に流局、テンパイ、ノーテンの表示が行なわれているときに、スタートボタンをタイミングよく押しましょう。ノーテンのプレイヤーの手牌もオープンになります。

○ 途中経過を見る

対戦中、スタートボタンを押すと画面がかわり、残りツモ牌数、風、焼き鳥、持っている花牌数、現在のトータルポイントを確認することができます。



■ 得点表示

1局終了してAボタンを押すと、上がり手と得点が表示され、再びAボタンを押すと、清算が行なわれます。確認したら、Aボタンを押して次の局面に進みます。



■ 対戦終了/対戦結果

半荘終了したら、半荘のオアラスの清算がなされた後、Aボタンで対戦結果が表示されます。結果を確認したらAボタンを押して、同じメンツでプレイを続けるか選択します。

5 6 7

ルール	設定内容	三連刻	三連刻を採用するかどうか選択する。
平和自摸	平和の自摸上がり認めるかどうか選択する。	四連刻	四連刻を採用するかどうか選択する。
くい断	くい断を採用するかどうか選択する。	横振り	横振りを採用するかどうか選択する。
裏ドラ	裏ドラを採用するかどうか選択する。	発無緑一色	発無緑一色を清一色とみなすかW役満または役満とするか選択する。
横ドラ	横ドラを採用するかどうか選択する。	不聴罰符	不聴罰符を採用するかどうか選択する。
横裏ドラ	横裏ドラを採用するかどうか選択する。	十三不塔	十三不塔を役満として採用するかどうか選択する。
一発	一発を採用するかどうか選択する。	焼き鳥	焼き鳥を採用するかどうか選択する。
花牌	花牌を入れるかどうか選択する。	西入	半荘終了後、トップが決定点に満たない場合、西入するかどうか選択する。
赤伍万	赤伍万を1枚または2枚入れるかどうか選択する。	決定点	西入、北入を採用する場合、その決定点を選択する。
赤伍索	赤伍索を1枚または2枚入れるかどうか選択する。	北入	西場終了後、トップが決定点に満たない場合、北入するかどうか選択する。
赤伍筒	赤伍筒を1枚または2枚入れるかどうか選択する。	再東入	北場終了後、トップが決定点に満たない場合、再東入するかどうか選択する。
一色三順	一色三順を二翻または三翻として採用するかどうか選択する。	ブツビ	ブツビの罰符を10000点または5000点として採用するかどうか選択する。
人和	人和を倍満または役満として採用するかどうか選択する。	ブツビ賞	ブツビ賞を採用するかどうか選択する。
人和の条件	人和を採用する場合、その条件を一巡内とするか自摸前とするか選択する。	親東場不聴	東場で親が不聴の場合、流れとするか連荘とするか選択する。
百万石	百万石を役満として採用するかどうか選択する。	親南場不聴	南場で親が不聴の場合、流れとするか連荘とするか選択する。
大車輪	大車輪を採用するかどうか選択する。	二家放銃	二家放銃を頭はねとするか2人のアタリとして認めるか選択する。
小車輪	小車輪を採用するかどうか選択する。	三家放銃	三家放銃を流局または頭はねとするか3人のアタリとして認めるか選択する。
ダブル役満	ダブル役満を採用するかどうか選択する。	オープン立直	オープン立直を採用するかどうか選択する。
振聴立直	振聴立直を認めるかどうか選択する。	オープン立直振込	オープン立直への振込を採用するかどうか選択する。
八連荘	八連荘を採用するかどうか選択する。	馬	馬を5-10または1-2と採用するかどうか選択する。
二翻しぱり	五連荘した場合、それ以降を二翻しぱりとするかどうか選択する。	持ち点	最初の持ち点を選択する。
先付	完全先付または先付を採用するか選択する。	立直後オープン	立直後、すべてのメンツの手牌をオープンにするかどうか選択する。

9 10

対戦者登録

このモードでは、15項目のパラメータを調節して、対戦者に個性を設定することができます。4名まで登録することができます。自分のレベルにあわせて設定したり、いつもの麻雀仲間のクセを設定して対戦することができます。パラエティーに富んだ対戦者を設定して、あなたの実力アップを図りましょう。また、ここで登録した対戦者を他のコンピュータと戦わせ、そのお手並みをじっくりと観戦してみるのもオツなものでしょう。

■ プレイヤーの選択

登録したいプレイヤーを選択します。下の4人のプレイヤーに個性を設定することができます。➡ボタンで登録したいプレイヤーを選択し、Aボタンを押します。



■ 個性の設定

15項目について、その強弱を設定することによって、そのプレイヤーの個性づけをします。設定したい項目を➡ボタンで表示させてAボタンを押し、➡ボタンの左右で設定したい強さの目盛にカーソルをあわせ、Aボタンで決定します。目盛は、7段階で、右にいくほど強くなります。

7

登場プレイヤー紹介

このゲームに登場する個性豊かな16人のプレイヤーの特徴を簡単に紹介しましょう。なお、レベルは、強←A、B、C、D→弱となります。

対子系を得意とする雀士。ドラをからめた強大な手をねらう。レベルC

きれいな上がり手を心がけている。自分の手にほれこまず。レベルA

スピード重視の麻雀を打つ。気が短いがのりまけることも多い。レベルA

暗くコンソリと端の牌を集める雀。ツギにのぞく。レベルC

平均的な麻雀を打つが、ドラにこだわりの。レベルA

中盤戦から威力を発揮するタイプ。不思議な麻雀を打つ。レベルC

役があればガンガン鳴いてほしい。レベルB

とにかく鳴きまくる。レベルB

どんな手でもリーチをかける初心者。ビギナーズラックに注意。レベルB

バカホンの雀士。きれいな手が好きで、染めてくることも多い。レベルB

役作りよりも、手を進めることに熱中する。リーチのみも結構ある。レベルC

素早い手作り。面前でリーチをかけてくることが多い。レベルD

染めてくる。清一色大好き。そのみに執念を燃やす雀士。レベルA

11

すべての項目について設定したら、スタートボタンを押し、「登録しますか?」のウィンドウを開け、「はい」を選択します。また、登録を取りやめたいときは、Bボタンを押して「中止しますか?」のウィンドウを開け、「はい」を選択します。中止するとタイトル画面にもどり、登録したら、登録するプレイヤーの選択画面にもどります。他のプレイヤーについても同様な操作で登録しましょう。一度登録したプレイヤーでも何度でも登録しなおすことができます。

刻子	帯么	清一色	順子	七対子
混一色	ドラ	三元牌	副落	一気通貫
字牌	慎重	一色二順	断么九	リーチ



8

どんな手でもリーチをかける初心者。ビギナーズラックに注意。レベルB

バカホンの雀士。きれいな手が好きで、染めてくることも多い。レベルB

役作りよりも、手を進めることに熱中する。リーチのみも結構ある。レベルC

素早い手作り。面前でリーチをかけてくることが多い。レベルD

染めてくる。清一色大好き。そのみに執念を燃やす雀士。レベルA

12